

CNJ Speakers

Know (≠No) More Cancer 私たちは、もっと伝えたい



No.
12

Special Talk ~希少がん、小児・AYA世代のがん/
News / 私たちの草の根活動 / 2015年度プロジェクト
報告 / Report / Event Schedule / 海外がん
医療 TOPICS / JCF 告知 / Special Thanks



“まれ”だけど
“まれ”じゃない!?

希少がん、

川井 章 / 加藤 陽子 (希少がんセンター)
× AYA世代がんサバイバー

小児・AYA世代のがん

希少がん、小児・AYA世代のがんとは？
佐藤…それではまず、希少がん、小児がん、そしてAYA世代のがんの定義を教えてくださいませんか。
川井…希少がんとは、人口10万人あたりの年間発生率が6例未満のがんで、標準的な治療やガイドラインの整備が進んでいない

加藤陽子(以下、加藤)…国立がん研究センター希少がんセンターで「希少がんホットライン」を担当しております、看護師の加藤陽子です。よろしくお願いたします。

川井章(以下、川井)…国立がん研究センター「希少がんセンター」センター長の川井章と申します。本日は、よろしくお願いたします。

佐藤崇宏(以下、佐藤)…お忙しい中、お時間をいただいております。本日インタビューを務めます、AYA世代のがん体験者の佐藤崇宏と申します。
濱中真帆(以下、濱中)…同じく、濱中真帆です。どうぞよろしくお願いたします。

希少がん、AYA世代のがんは、ほかのがんとどう違う？

「がん全体の約20%を占めるがん」というと、どんながんを思い浮かべるでしょうか。実はこれ、小児や若い世代(AYA世代・あやせだい)のがんを含めた、珍しいがん(希少がん)をひとまとめにした割合なのです。
今回は、国立がん研究センター「希少がんセンター」の医師・川井章先生と看護師・加藤陽子さんに、AYA世代のがん体験者である濱中真帆さんと佐藤崇宏さんの2人がインタビュー。これらのがんの現状や特徴を伺いました。

など、医学的・社会的な対策が求められているがんのことです。また、小児は15歳未満のお子さん、そして、AYA世代とは、Adolescent and Young Adultの略で、一般には15〜30歳前後までの思春期・若年成人を指します。これらの年代に発生するがんも多くは希少がんに含まれます。
濱中…AYA世代というのは、多くの人に聞きなれない言葉ですね。この年代のがん患者は、どのような問題を抱えることがあ



川井 章 かわい あきら

1961年生まれ、岡山育ち、岡山大学卒業。大学院勤務、米国留学を経て2002年より国立がんセンター整形外科(現国立がん研究センター骨軟部腫瘍科)勤務。2015年より希少がんセンター長。

もしも、これらのがんになってしまったら

るのでしょか。

加藤.. AYA世代のがん患者には、特に就労・妊孕(にんよう/妊娠すること)などの問題があります。大学生の場合、治療のために留年すると就職に影響があるのではないかとといった相談を受けることもあります。

濱中.. 私の場合、高校の一学期間入院してしまつたため、成績表に「成績の判断ができない」という意味の「不」という文字が並びました。私はその後、復学できたのですが、友人の中には学校を辞めてしまつたという人もいます。



治療で休学したため、成績表には、成績の判断ができない「不」の文字が

と思います。そのほか、ご両親が「自分たちより先に、子供が若くして死んでしまうのではないか」と悩まれることもあります。

日本での現状と課題

佐藤.. それでは、これらのがんにおける課題は、どのようなものがありますか？

川井.. ひとつは、希少がんを診られる医師が少ないことでしょうか。希少がんは珍しいがんの総称ですので、希少がん全てを診られる「希少がんの専門医」はいません。例えば、小腸がんという大人の希少がんがありますが、大腸がんの専門医にどのようにして小腸がんの最新の知見に基づいた診療をしてもらえるようにするなど、適切な医療の提供体制を考えていかなければならないかと思っています。また、AYA世代のがんの場合は、医療だけではなく、就労や就学などを含めた社会のシステムとしての対策も必要ですね。

信頼できる情報源を見つけること、そして「相談できる場所がある」と知っておいてもらいたい

濱中.. これらのがんになってしまった時、患者さんやご家族にはどんなことができるでしょうか。

川井.. 希少がんは、ひとつひとつはまれながんですが、まとめるとがん全体の15〜22%を占めています。意外と多いですね。万が一、自分や身近な人がなってしまった場合には、正確な情報に基づいた最善の治療を受けてほしいと思います。しかし、ご

存知のとおり、インターネットには怪しい情報が本当に多い。また、さまざまな希少がんに関してすぐ相談にのってくれるような専門の先生もそんなに身近にはおられないと思います。そこでまずは、「信頼できる情報源」を探していただきたいと思っています。例えば、国立がん研究センターのウェブサイトに「ここを見れば間違いない」と言えるようなものを目指して情報をアップデートしています。また、各大病院のウェブサイトに信頼できるものが多いと思います。でも、一番の方法は、希少がんセンターのホットラインに電話してもらうことですね(笑)。

AYA世代のがん患者としてのきもち、医師・看護師の思い

加藤.. ぜひお電話ください(笑)。何より「がんになった時に相談できる場所がある」ということを知っておいてもらいたいですね。積極的に利用していただきたいです。

濱中.. なるほど、相談できることを知っているだけでも安心感がありますね。

医師・看護師が AYA世代の患者に思うこと

佐藤.. お2人は、AYA世代の患者さんをもどのような思いで診ているのでしょうか。

川井.. 若い人が病気になることは、一番あつてほしくないことです。まだ10代、20代のうちに命に関わるような、人生を左右するような病気になることはなくなつてほしい。でも、現実には、運悪くそのような病気にかかつてしまう方もおられます。万一、そのような病気になつてしまった時には、た



濱中 真帆 はまなか まほ

16歳の時、卵巣原発の未分化胚細胞腫に罹患。“患者さんの気持ちがいかにわかるMSW(医療ソーシャルワーカー)”を目指し、社会福祉学科に在学中。樋口宗孝がん研究基金にてAYA世代の現状を周知するために活動している。

加藤 陽子 かとう ようこ

国立がん研究センターにて、希少がんの患者一人一人が最適な治療を受けられるよう、患者・家族・医療者のさまざまな相談に対応する「希少がんホットライン」を担当。現在まで5,000件以上の相談に対応。厚生労働省「希少がん医療・支援のあり方に関する検討会」構成員。



佐藤 崇宏 さとう たかひろ

大学3年生、哲学愛好会会長。20歳の時、精巣腫瘍(悪性・ステージI)に罹患。現在は、樋口宗孝がん研究基金にて活動中。



抗がん剤で髪が抜けることが分かったため、せっかくならとオレンジ色に染めた

ことは医師に伝えます。また、患者さんが医師に直接言いづらいことは、看護師が代弁するのでも仕事ですね。

佐藤.. 僕の場合は泌尿器科だったので、患者さんはお年寄りが多かったんです。その中で、若い看護師さんとデイズニールランドの話ができたのは救われましたね(笑)。確かに、心の支えになってくれていました。

AYA世代だからこそその悩み

川井.. では、今度は私からお2人に質問です。がんになって、一番辛かったことは何ですか？

濱中.. 私の場合、辛かったのは治療後でした。薬の副作用でまだ短髪だったところに帽子を被って隠していたのですが、事情を知らない教師に、礼儀として帽子を取ることを指導されました。高校生だった私は、それがどうしても嫌だと誰かに打ち明けることができませんでした。大人になった今ならどうしたらよかったかが分かりますが、当時はひとりで抱え込んでしまいました。

川井.. 10代の、多感な年頃だからこそその悩みですね。

佐藤.. 僕の場合は、治療よりも生殖のことですね。当時20歳だったので、医師から「今後、子供を作るのはむずかしい」と言われました。「今は家族がいるけれど、その先の家族は残せないのかな」と思いました。川井.. 医師に見えないところでいろいろな悩みがあるんですね。とても勉強になりました。JCFで

「AYA世代のデイスカッション」を開催!

濱中.. 8月6日(土)〜7日(日)に行われるJapan Cancer Forum(以下、JCF)にて、「AYA世代のデイスカッション」が行なわれます。これは、「樋口宗孝がん研究基金」が共催し、川井先生と加藤さん、AYA世代の患者さんを交えて話し合うというイベントです。こういった試みについてはどうお考えでしょうか。

川井.. このような試みは、今までなかったことですよ。とてもいいイベントだと思います。たくさんの方に参加していただきたいですね。

佐藤.. このイベントには、インタビュアーの僕たち2人も参加します。がんのデイスカッションながら、素敵な時間になりそうですね。本日は、貴重なお話をありがとうございました。またJCFでお会いしましょう!

文/木口マリ
写真/山本華漸

もっと知ってほしい 希少がん和小児がんのこと

患者の数が少ない「希少がん」「小児のがん」は、ほかのがんと比べて、インターネット上で信頼できる情報を得る機会も少ないとされています。CNJでは、希少がん、小児がんの患者や家族が安心して正しい医療を受けられるよう、科学的に正しい情報を発信する特設サイトを米国LIVESTRONG財団の助成を受け、2013年に作成しました。希少がん、小児がんの全20疾患を各領域の専門医が動画で解説しています。



<http://www.cancernet.jp/lcf/>

国立がん研究センター 希少がんセンター

国立がん研究センターは、これまでわが国では最も多くの希少がんを診療する施設として、世界的にもトップレベルの治療成績を残してきました。

しかし近年、医療は高度化・複雑化してきており、従来の希少がん診療の枠を超えて連携することがより強く求められるようになってきました。そんな中、2014年6月に発足したのが「希少がんセンター」です。すべての希少がん患者さんが病院や診療科の枠を超えて、最新・最適な治療を受けられることを目指しています。

希少がんセンターホームページ

<http://www.ncc.go.jp/jp/rcc/>

希少がんホットライン

☎ 03-3543-5601

- ・専任の看護師が担当
- ・平日9時〜16時
- ・相談無料、別途通話料がかかります
- ・相談内容の秘密は厳守します



■ 第12期申込期間
2016年10月31日(月)まで

■ 前期受講期間
2016年7月7日(木)
～11月30日(水)

■ 後期受講期間
2017年1月～3月
を予定



野を生かして活躍して
います。講義のほとん
どはインターネットで
のオンライン講座です
ので、全国どこにい
ても受講することが出
来ます。乳がんに関
わる一流の講師陣に
よる全20回の前期
講座と、前期試験に
合格した方のみ受
講可能な後期との
二部構成になってお
り、講義と面接授業
(一回)で乳がんにつ
いて幅広く学びま
す。あなたも、BEC
の仲間になって、自
分の体験を生かして
みませんか？

<http://www.cancernet.jp/training/bec>

5月9日(月)より、
「第12期乳がん体験者コーディネーター
(BEC)養成講座」募集開始!

BECは、「乳がんについてもっと知りたい」、「正しい情報にアクセスする力をつけたい」、そんな思いを形にした講座です。これまでの総受講者は約490名、資格取得者は310名にのぼり、認定者は全国各地で、それぞれの得意分野を生かして活躍しています。講義のほとんどはインターネットでのオンライン講座ですので、全国どこにいても受講することが出来ます。乳がんに関わる一流の講師陣による全20回の前期講座と、前期試験に合格した方のみ受講可能な後期との二部構成になっており、講義と面接授業(一回)で乳がんについて幅広く学びます。あなたも、BECの仲間になって、自分の体験を生かしてみませんか？

患者さんのための 日本乳癌学会 編 新刊 発売!! 乳がん 2016年版 診療ガイドライン

乳がん患者さんやそのご家族が、いま知りたいことについて、正しい情報をわかりやすく解説。最新の情報をもとに、68の質問(Q)に対する回答(A)と解説を掲載。



B5判 240頁 定価(本体2,300円+税) ISBN978-4-307-20354-8
<http://www.kanehara-shuppan.co.jp/> 金原出版



BEC 認定者

私たちの草の根活動

乳がんサバイバー同士でバドミントン BEC 10期生 杉平 香織 さん



乳がん罹患前、30歳を過ぎてから始めた趣味のバドミントン。小学生時代の体育は2の激しく運動音痴な私でも、術後もこれまでどおり楽しくバドミントンができ、ふと、大きな野望が湧きました。乳がんサバイバーでチームを作り、社会人バドミントンの公式試合に出て、勝つこと!かなり高いハードル!でも実現させたい! BEC認定後、都内の体育館で、乳がん体験者さんのためのバドミントン練習会を開催しています。今は試合が目的ではなく、がんになってもいきいきと体を動かすことを目的としているので、レクリエーションとして楽しんでいます。初心者さん大歓迎!乳がんサバイバーバドミントン選手を育てるべく(?)草の根活動をしています!

- ★Facebook:
<https://www.facebook.com/bc.bad.smile/>
- ★メール: bc.bad.smile@gmail.com

啓発活動とピアサポート活動 BEC 7期生 高橋 裕恵 さん



自分の病気「乳がん」に関してしっかり理解したい!と考え BEC 講座受講を決意 受講により素敵な「仲間」とのつながりも広がり私の「力」になっています。自分自身の体験からも「知識」「情報」そして「仲間とのつながり」が「生きる力」になることを実感 地方都市に暮らす自分の身近な仲間たちの元気につながることを願い「講演」など啓発活動、「ピアサポート窓口」「患者会おしゃべり会」「リンパ浮腫勉強会」などに関わっています。

- ★「ピンクリボンクラブひたち」(おおたしろクリニック(日立市))
- ★「茨城県ピアサポーター」「ひたち」「みと」「ひたちなか」窓口
(各窓口詳細は茨城県保健予防課 HP 参照)
- ★「日立総合病院乳がん患者会」(問い合わせ先 外科外来看護師)
- ★「乳がん仲間の小さなおしゃべり会 momo ♪」
(mono♪ブログ <http://qoolmomo.blog.shinobi.jp/>)
- ★ブログ:「いつも光に包まれて」
<http://ameblo.jp/lovehopecourage/>

本コーナーに登場していただける BEC・CIN・CSSを募集中!

希望者は、下記を添えて、cinbec@cancernet.jp までご応募ください。

- ①原稿(タイトル:30文字程度 本文:活動内容を250文字程度)
- ②団体・活動内容が分かる HP アドレスや連絡先など
- ③活動がイメージできる写真1点
- ④氏名・BEC/CIN 何期生か・CSS の場合は修了生と明記

※ご応募は掲載をお約束するものではありません。
掲載が決定しましたら、こちらからご連絡させていただきます



昨年度実施プロジェクトの 動画総再生回数は**116,418回**、 「**がん**チャンネル」での動画の 視聴総数は**210万回**を超えました。

※動画再生回数は公開以降 2016/4/15までの、のべ視聴回数

NPO法人がんネットワークジャパンは、これからも、科学的根拠に基づくがん医療情報をあらゆる方法で発信し続け、がんサバイバーの声を広く社会に届けることで、がんになっても、生きがいをもてる社会の実現に向け、邁進し続けて参ります。ご来場いただきました皆さま、ご支援いただきました皆さまに、この場を借りて、御礼申し上げます。

| 活動カテゴリ | プロジェクト | 方法 | 時期 | 場所 | 対象 | 参加人数 (のべ) | 動画視聴 回数※ |
|----------------------|-----------------------------------|---------------------------|--------------------|-----------------------------------|-----------|-----------------|-------------|
| 疾患別 テーマ別 セミナー | 大腸がん啓発 ブルーリボンキャンペーン | 集客セミナー 6 回開催 | 8、9、10、12、 2、3月 | 松本、弘前、尼崎、 東温(愛媛)、 浦添(沖縄)、東京 | 患者・家族等 | 1,475 | 1,352 |
| | | 特設 Web サイト運営 | 通年 | Web | 患者・家族等 | | |
| | | 活動に賛同する医師への協力要請 | 通年 | 47 都道府県 | 医師ら 100 名 | - | |
| | | 啓発グッズの作成 | 通年 | Web | 患者・家族等 | | |
| | 肺がん 疾患治療啓発キャンペーン | 集客セミナー 1 回開催 | 5月 | 大阪 | 患者・家族等 | 220 | 5,861 |
| | | 特設 Web サイト運営 | 通年 | Web | 患者・家族等 | - | |
| | 小児がん啓発 | レモネードスタンド実施 | 通年 | 全国 31 か所 | 一般 | 約 6,000 杯 提供 | - |
| | | 小児がん研究支援 | 1月 | NPO 法人日本小児がん 研究グループ | 医師 | - | |
| | | 小児がん患者支援 (新古ウィッグプレゼント) | 通年 | 全国 | 小児がん患者 | 4 | |
| | 子宮頸がん啓発 ティール&ホワイトリボン プロジェクト | 婦人科がん講義ビデオ作成 | 12月公開 | 全国 | 一般・患者・家族 | 4,525 | - |
| | | 特設 Web サイト運営 | 通年 | Web | 一般・患者・家族等 | - | |
| | | 患者へのメイクと ポートレート撮影 | 8月 | 東京 | 患者 | 6 | |
| | AKIBA Cancer forum | 1日 60 コマのがんに関する 講義を実施 | 8月 | 東京 | 一般・患者・家族等 | 3,974 | 23,370 |
| | MBS Jump Over Cancer | 報道番組連動 がんフォーラム | 11月 | 大阪 | 一般・患者・家族等 | 550 | 3,110 |
| | アピタルがん夜間学校シリーズ | スタジオ収録・配信セミナー 5 回開催 | 通年、 毎月第 3 水曜日 | 東京 | 患者・家族等 | - | 20,969 |
| | 胃がん 疾患治療啓発キャンペーン | 集客セミナー 2 回開催 | 6、11月 | 香川、大阪 | 患者・家族等 | 316 | 6,539 |
| 啓発グッズの作成 | | 通年 | Web | 患者・家族等 | | | |
| 特設 Web サイト運営 | | 通年 | Web | 患者・家族等 | - | | |
| GI web conference | | 12、1、2月 | 金沢、東京 2 回 | 消化器専門医 | | | |
| Over Cancer Together | ワークショップ形式の スピーチ研修開催 | 3月 | 東京 | 患者・家族等 | 30 | - | |





| 活動カテゴリ | プロジェクト | 方法 | 時期 | 場所 | 対象 | 参加人数 (のべ) | 動画視聴 回数※ |
|------------------------|----------------------------|---------------------------------|-------------|------------------------|------------------|-------------------------------|----------------|
| インターネット による 情報発信 | がんチャンネル | Web 配信、SNS による拡散 | 通年 | Web | 一般・患者・家族等 | 「いいね！」 13,430 | 累計 208 万 PV |
| | 20 疾患フェイスブック | SNS による拡散、スポット広告 | 通年 | Web | 一般・患者・家族等 | 「いいね！」 21,553 (20 疾患合計) | - |
| | 乳房再建 | 特設 Web サイトでの動画配信 | 7 月公開 | Web | 一般・患者・家族等 | 「いいね！」 320 | 6,564 |
| | 悪性黒色腫：メラノーマ | 特設 Web サイトでの動画配信 | 通年 | Web | 一般・患者・家族等 | 「いいね！」 646 | 7,253 |
| 冊子 | ブックレット作成・配布 | 3 冊作成、1 冊改訂、 シリーズ全 22 冊に | 通年 | 全国がん診療連携拠点 病院ほか | 患者・家族等 | - | - |
| 相談事業 | がん体験者ピアサポート | ピアサポーターの派遣週 1～2 回 | 通年 | 大和市立病院ほか 神奈川県内 4 病院 | 患者・家族等 | 570 | - |
| | がん情報ステーション | 対面でのサポート | 5-6 回 / 月開催 | 東京・大阪 | 患者・家族等 | 120 | - |
| 養成講座 | CIN：がん情報ナビゲーター 養成講座 | Web-Learning 講座 | 7～3 月 | Web | 主に医療従事者 | 37 | - |
| | BEC：乳がん体験者 コーディネーター養成講座 | Web-Learning 講座+対面講習 | 7～3 月 | Web・東京・大阪 | 乳がん患者ほか | 40 | - |
| | BEC/CIN フォローアップ | 集客 認定者活動報告会開催 | 8 月 | 東京 | 患者・医療従事者ほか | 45 | - |
| | CSS：がん体験者講師養成講座 | Web-Learning 講座 | 通年 | Web | 患者 | 15 | - |
| 学会・研究団体等 との連携 | NPO 法人近畿がん 診療推進ネットワーク | 集客セミナー 1 回開催 | 3 月 | 大阪 | 医療従事者 | 140 | - |
| | 第 39 回日本頭頸部癌学会 | 学術集会内でのシンポジウム開催 | 6 月 | 神戸 | 医療従事者 | 70 | 動画未公開 |
| | 第 34 回日本口腔腫瘍学会 | 学術集会内でのシンポジウム開催 | 1 月 | 横浜 | 医療従事者 | 100 | 動画未公開 |
| | 第 56 回日本肺癌学会学術集会 | 市民公開講座・市民向けプログラム | 11 月 | 東京、横浜 | 患者・家族等 | 350 | 動画未公開 |
| | 第 23 回日本乳癌学会学術総会 | Facebook の運営、 2nd アナウンスメント制作 | 通年 | Web、 全国への冊子配布 | 患者・家族、 医療従事者等 | - | - |
| | 日本肺癌学会・ 肺がん医療向上委員会 | 集客セミナー 4 回開催 | 7、8、9、10 月 | 大阪、名古屋、福岡、 東京 | 医療従事者 | 701 | 動画未公開 |
| | 日本がん・生殖医療学会 | 特設 Web サイトでの動画配信 | 3 月公開 | Web | 一般・患者・家族等 | - | 1,197 |
| | 佐賀大学医学部 呼吸器科 | 特設 Web サイトでの動画配信 | 11 月公開 | Web | 一般・患者・家族等 | - | 3,952 |
| 佐賀大学医学部 血液科 | 特設 Web サイトでの動画配信 | 通年 | Web | 一般・患者・家族等 | - | 31,726 | |
| 企業協働 | かつらのデリース | 提携サロンにて スタイリング・提供 | 通年 | 全国 | 患者 | 延べ 6,000 | - |
| | ナース専科タイアップセミナー | 集客セミナー 3 回開催 | 6、7、9 月 | 東京 | 看護師 | 170 | 動画未公開 |
| CNJ 活動報告 | 季刊誌作成・配布 | 季刊誌冊子発行・送付 | 4、7、1 月 | 事務局内 | CNJ 支援者ら | 各刊 3,000 部発行 | - |
| その他 | 美恵ママ乳がん基金 | いのちと心の授業開催 | 3 月 | 文京区湯島小学校 | 小学 6 年生 | 30 | - |
| | がんの教育 | 中学校でのがんの授業 | 7、9 月 | 島根、東京 | 中学生 | 300 | - |
| | 企業に向けた事業 | 社内向け研修企画実施、 社内向け動画制作等 | - | - | - | - | - |



胃がん啓発キャンペーン市民公開講座 もっと知ってほしい胃がんのこと 2016 in 立川

今年度の第1弾は、4月9日(土)に立川市商工会議所第6会議室にて開催いたしました。当日は146名の患者さんやご家族、医療従事者の参加があり、胃がんの予防と検診、手術、薬物療法など医療情報全般について、そして栄養の話や、サバイバーによる体験談を、真剣な眼差しで聴講されている姿が印象的でした。後半のトークセッションでは沢山の質問へ、分かりやすく明快な回答があり、終了後には皆様から47000円のご寄附をいただきました。



ONCOLO Meets Cancer Experts

がん医療の専門家から本音が聞ける 50名限定！究極のがん情報セミナー

ONCOLO Meets Cancer Experts (以下、OMCE)は、がん情報サイト「オンコロ」とCNJが共催でお送りする、50名限定のがん情報セミナー。

第4回は、山口研成先生(がん研有明病院 消化器化学療法科部長)に「進歩する胃がん薬物療法の実際」を、第5回は岩瀬哲先生(東京大学医科学研究所附属病院 緩和医療科特任講師)に「緩和ケアほんとのところは？」を、第6回は佐々木康綱先生(昭和大学病院 腫瘍内科診療科長 教授)に「ここまで進んだ乳がん治療」をテーマに、ご講演いただきました。



乳がん市民公開講座

情報の波に乗って、納得の乳がん治療を！ 「反乱するがん情報の中、最善の治療に たどりつくために必要なこと」

4月23日帝京大学板橋キャンパス 臨床大講堂にて、乳がん市民公開講座を開催し、260名の方に参加いただきました。参加者からは「勉強になりました」「家族が乳がんと告知をされ落ち込んでおりましたが、先生方、鈴木さんの話を聞いて乳がんと向き合えるようになり、今回の講座に参加して本当に良かったです」などの感想が寄せられました。またホワイエでは、患者会や患者さんをサポートする企業などのブースも出展され、患者さん同士の交流の場になりました。講演の様子はキャンサーチャネルでご覧いただけます。



がん教育プログラム

いのちと心の教育 大切な人が病気になったとき

チャイルド・ライフ・スペシャリスト(以下、CLLS)の育成・普及のために設立された「美恵ママ・乳がん基金」では、5月21日(土)文京区立湯島小学校にて小学生5年・6年生を対象に、CLLSによるがんの授業を開催しました。

授業を行ったのは、聖路加国際病院 こども医療支援室の三浦絵莉子先生、石田智美先生。がんの治療法を写真やぬいぐるみを使ってわかりやすく解説し、「もし家族ががんになったら、どう思いますか？心配になったこと、自分でできることはなんですか？」という質問には「一緒に闘おうと思います」「協力しようと思います」など、生徒たちからさまざまな意見があげられました。最後は「怒り」を感じたとき、その対処法のひとつとして「怒りバイバイサイコロ」を生徒全員が作り、大いに盛り上がりました。



Topics!!

CNJがんナビゲーター がんを学ぶ推奨コンテンツ 一覧を公開しました

本年度より、がん医療情報とがんに伴う情報を、体系的かつ横断的に学びたいとの全国各地からの多くのニーズにお応えするため、「CNJがんナビゲーター」(CNJ:CNJ Cancer Navigator) 認定試験を12月に実施することといたしました。CCN認定試験の実施要項詳細は9月頃に公開、受験申し込みは11月以降を予定しています(受験には別途お申し込みと10000円が必要です)。

受験対策を兼ね、CNJが公開してきた講演動画からセレクトした、がんを体系的・横断的に学べる「推奨コンテンツ一覧」をリスト化したしました。視聴は無料です。ぜひご利用いただき、CCN認定試験にチャレンジしてみてください。



http://www.cancernet.jp/training/ccn_list

各イベント・お申し込みは

CNJ Event Schedule

7/22
(金)

がん医療の専門家から本音が聞ける
50名限定！究極のがん情報セミナー

ONCOLO Meets Cancer Experts

2016年1月から開催しているOMCEも半分が終了しました。毎回、収録は行なわず、ご来場いただいた皆さま限定で情報をお届けしており、「講師の本音トークが聞けて良かった」とご好評をいただいている本セミナー。7月から9月のOMCEは下記の通り開催します。

8/26
(金)

9/23
(金)

東京

| 月 | 演者 | 所属 | テーマ |
|------|--------|-----------------------------|-------------------------------|
| 7/22 | 唐澤 久美子 | 東京女子医科大学 放射線腫瘍学講座 教授 | 放射線・重粒子線・ 陽子線治療ほんとの ところ |
| 8/26 | 堀江 重郎 | 順天堂大学 泌尿器科 教授 | 男性罹患者数第一位： 前立腺がん治療の今 |
| 9/23 | 後藤 悌 | 国立がん研究 センター中央病院 呼吸器内科 | がんと医療情報 |

企画詳細・お申し込み <http://www.cancernet.jp/event>

9/3
(土)
札幌

胃がん啓発キャンペーン 2016年度第2弾は 札幌で開催します！



9月3日に札幌市の北海道立道民活動センター「かでの2.7」にて、胃がん市民公開講座を開催いたします。最新の胃がん治療情報はもとより、予防と内視鏡治療、ピロリ菌除菌についても詳しくお話いただく予定です。登壇は小松嘉人先生(北海道大学病院)、加藤元嗣先生(函館病院)、海老原裕磨先生(北海道大学病院)、高橋和奈さん(胃がん経験者)、総合司会はUHB北海道文化放送の松本裕子キャスターで、北海道の皆様へ胃がんの最新情報をお届けします。当日はキャンサーサポート北海道の皆様へお手伝いいたします。どうぞ、お楽しみに！

企画詳細・お申し込み <http://www.cancernet.jp/18328>

肺がん疾患啓発キャンペーン

もっと知ってほしい肺がんのこと

肺がんは難治性がんの一つとされていますが、ここ数年、肺がん治療は、分子標的薬や最近承認された免疫チェックポイント阻害薬など目まざましい進歩を遂げています。日本肺癌学会では科学的根拠に基づく外科・放射線・薬物療法の最新の肺がん治療情報を提供し、肺がん患者・家族に、より適切な治療選択に役立てていただくことを目的としています。

共催：日本肺癌学会、アストラゼネカ株式会社、小野薬品工業株式会社 / プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社、日本イーライリリー株式会社 ほか

7/17
(日)
京都

開催日/7月17日(日) 時間/13:00-16:00 (開場12:30)
場所/京都大学芝蘭会館館盛ホール 京都市左京区吉田近衛町

総合司会：橋本佐与子さん (MBS 毎日放送報道記者)
登壇者：光富 徹哉先生 (日本肺癌学会 理事長 / 近畿大学医学部附属病院呼吸器外科)、伊達洋至先生 (京都大学医学部附属病院呼吸器外科)、松尾幸憲先生 (京都大学医学部附属病院放射線治療科)、高山浩一先生 (京都府医科大学大学院呼吸器内科)、古川宗さん (神戸肺がん患者会 肺ゆう会)

9/10
(土)
札幌

開催日/9月10日(土) 時間/13:00-16:00 (開場12:30)
場所/北海道立道民活動センター かでの2.7大会議室

総合司会：松本裕子 (UHB 北海道文化放送キャスター)
登壇者：光富 徹哉先生 (日本肺癌学会 理事長 / 近畿大学医学部附属病院呼吸器外科)、磯部宏先生 (KKR 札幌医療センター)、渡辺敦先生 (札幌医科大学医学部呼吸器外科)、白土博樹 (北海道大学大学院医学研究科放射線医学分野)、大泉聡史 (北海道がんセンター呼吸器内科)、野村玲子さん (北海道がん患者と家族の会)

11/27
(日)
東京

開催日/11月27日(日) 時間/13:00-16:00 (開場12:30)
場所/コンgresクエア日本橋

3都市開催の詳細・お申し込み (参加費：無料)
www.cancernet.jp/haiganshimin2016

CNJと日本イーライリリー株式会社共催の肺がんセミナーは薬物療法を中心に取り上げます。セミナー後に患者さんのおしゃべり会もあります！

9/19
(月・祝)
名古屋

開催日/9月19日(月・祝) 場所/ウインクあいち

座長および肺がんの概要：長谷川 好規 (名古屋大学医学部附属病院 呼吸器内科) / 肺がん薬物療法の最新情報：樋田 豊明 (愛知県がんセンター中央病院 呼吸器内科) / QOLから考える肺がん治療：安藤 雄一 (名古屋大学医学部附属病院 化学療法部) / がん患者さんと寄り添って：中井 真由美 (名古屋大学大学院 がん化学療法看護認定看護師) / 肺がん患者連絡会の紹介：大西 幸次 (三重 肺がん患者の会)

10/16
(日)
仙台

開催日/10月16日(日) 場所/せんだいメディアテーク

司会：小林 美幸 (フリーアナウンサー)
肺がん治療の概要と化学療法について：井上 彰 (東北大学病院 呼吸器内科) / 肺がんの分子標的薬治療について：前門戸 任 (宮城県立がんセンター 呼吸器内科) / 肺がんの免疫治療について：菅原 俊一 (仙台厚生病院 呼吸器内科) / 肺がん患者連絡会の紹介：長谷川 一男 (肺がん患者の会 ワンステップ)

詳細お申し込みはこちら：www.cancernet.jp/lungcancer/



大腸がん疾患啓発活動ブルーリボンキャラバン

大阪府、大分県、宮城県、静岡県にて開催します



ブルーリボンキャンペーンでは、全国47都道府県に、キャンペーンの趣旨に賛同するアンバサダー(大使)の先生方がいます。2016年後半も、各地のアンバサダーの先生方とともに、大腸がんの市民公開講座「ブルーリボンキャラバン」を開催いたします。

9月10日(土) 近畿大学医学部 外科 川村純一郎先生と共に、近畿大学医学部大講堂にて開催します。9月18日(日) 大分大学医学部附属病院 消化器外科 猪股雅史先生とともに、ホルトホール大分 大会議室にて開催します。10月15日(土) 東北大学病院 胃腸外科 大沼忍先生、大崎市民病院腫瘍内科がんセンター長 浦生真紀夫先生と、仙台商工会議所大会議室にて開催します。11月6日(日) 松田病院の30周年記念市民公開講座としてアクティビティ浜松にて開催します。セミナー参加者には、「もっと知ってほしい大腸がんのこと」冊子をプレゼント。また、会場内にはブース展示を予定しております。是非、お近くの会場にお越しください。

9/10(土) in 大阪狭山
第29回近畿大学医学部 市民公開講座

9/18(日) in 大分
大分大学医学部附属病院 市民公開講座

10/15(土) in 仙台

11/6(日) in 浜松
松田病院 30周年記念市民公開講座

過去のセミナーはチャンネルで視聴できます / <http://www.cancerchannel.jp>

海外がん医療 TOPICS

信頼できる医療ニュースの見わけ方

がんの予防や検診、危険因子、新たな治療法など、様々な医療ニュースを見聞きしますが、どのように信頼できる情報を見きわめ、理解したらよいのでしょうか。まずはニュースの発信元や根拠を確認しましょう。多くの報道機関で科学や医学専門のスタッフが、医療機関や大学の報道資料を元に的確に報道するように努めています。それでも、字数の関係で重要な情報が省略されていたり、元の報道資料で情報が誇張されている場合もあります。

一般的に行政機関の提供する医学研究情報や、米国医師会誌(JAMA)、Lancet誌、New England Journal of Medicine誌、サイエンス誌など、専門家による審査、承認を得て、はじめて記事を掲載する一流の医学雑誌の情報は、信頼性が高いといえます。

ただし一流の医学雑誌に掲載された研究結果に基づいて、標準的に実施されている診療がすぐに変更されるわけではありません。研究といっても、動物モデルの研究結果はヒトにあてはまりませんし、臨床試験(治験)でもまずはヒトでの安全性を見る第I相試験から、新たな治療法を同じ疾患に対する現行の標準治療と比較して有効性を見る第III相試験まで様々です。質の高い複数の研究から安全性、有効性について十分なエビデンスが得られなければ、臨床診療には取り入れられません。

また奏効率や無病生存期間で良い研究結果がでて、必ずしも全生存率の改善につながらなかったり、その治療が重大な副作用を引き起こす場合があったりします。

「画期的」、「特効薬」といった大げさな言葉で注目を集めようとする記事もありますが、欠点がなく幅広く使える夢の治療が登場するのは、非常にまれです。医学の前進と希望を伝えてくれる医療ニュースですが、実際に自分の状況に当てはまるかどうかは、必ず主治医に相談して判断しましょう。

■医療ニュースの読み方ポイント

- ニュース記事の発信元や根拠に注目
- 研究の種類や臨床試験(治験)の段階(相)に注目
- 一つの研究では十分なエビデンスは得られない
- 試験結果が良くても日常診療で有意義とは限らない
- 「画期的」、「特効薬」など大げさな言葉に注意
- ニュースの内容が自分の状況に当てはまるかどうかは、主治医に相談を!

情報提供/海外癌情報リファレンス

日本最大級のがんフォーラム **ジャパンキャンサーフォーラム**

CancerNet Japan



Japan Cancer Forum

2016年

8月6日(土) 11:30-(開場11:00) **コングレスクエア日本橋2・3階**

8月7日(日) 10:00-(開場 9:30) **★総合受付 2階(当日は、2階にお越しく下さい)**

フォーラムで取り扱うテーマ こんな内容が聞けます!

婦人科がん/胃がん/膵臓がん/大腸がん/乳がん/肺がん/腎がん/前立腺がん/頭頸部がん/肝がん/胆道がん/甲状腺がん/悪性黒色腫・その他の皮膚がん/スキルス胃がん/中皮腫/骨軟部肉腫/小児がん/血液がん/精巣腫瘍/膀胱がん/食道がん/GIST/脳腫瘍/がんの放射線治療/家族目線からのエンディング/がんと栄養/臨床試験とは/臨床試験の見つけ方/緩和ケアと臨床研究/いのちのケア/AYA世代のがん/キャンサーサバイバーストック/高齢者のがん/在宅移行ケア/骨転移とがんリハビリ/がんの疼痛緩和/がんの療養場所選択/こころのケア/がんの補完代替療法/口腔ケア/ BEC・CIN 認定者活動報告/リンパ浮腫/がんの免疫療法/ホルモン療法の副作用対策~運動~/がんと生活設計/がん医療関連制度/乳房再建/がん患者の妊孕性/ナースの役割/薬剤師の活かし方/病気に向き合う子どもと家族/がんと災害/臨床試験意識調査結果報告/がん患者と調剤薬局/リレーフォーライフって何?/がんと漢方薬

現在、日本人の死因の第1位はがんであり、国民の2人に1人が一生で何らかのがんに罹患すると言われています。CancerNet Japanでは、2014年から患者さん、ご家族、一般の方向けのがんのフォーラム「AKIBA Cancer Forum」を秋葉原で開催してまいりました。3年目となる今年も東京の日本橋に場所を移し、「Japan Cancer Forum」と名前も一新。マイクロソフトが世界的に展開している Windows 10 Upgrade Your World キャンペーンの助成を受け、ここ日本橋から全国にがん情報を発信します!

参加申込みはこちら

<http://www.cancernet.jp/jcf/join/>

ジャパンキャンサーフォーラム最新情報はこちらから: <http://www.cancernet.jp/jcf/>

Facebook: <https://www.facebook.com/JapanCancerForum/> Twitter: https://twitter.com/JCF_2016/

申込みQRコード▶





心から感謝を
申し上げます

NPO法人の活動は、その法人のミッションとビジョンに賛同を頂いた企業様・団体様、個人様の寄付、及び事業収益により行なわれています。以下のリストは、NPO法人キャンサーネットジャパンにご寄附、ならびに事業支援を頂いている企業様・団体様・個人様です。

サポーター企業

※掲載順：寄付・事業支援の規模

- 日本イーライリリー株式会社
- メルクセローノ株式会社
- 日本マイクロソフト
- MSD 株式会社
- 武田薬品工業株式会社
- プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
- 株式会社ボーラ
- アラガン・ジャパン株式会社
- 株式会社クリニカル・トライアル
- 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
- アストラゼネカ株式会社
- 株式会社東京義髪整形
- 小野薬品工業株式会社
- 中外製薬株式会社
- サノフィ株式会社
- 株式会社ジャンパール
- エイベックスメディカル株式会社
- 株式会社インフロント
- 株式会社ツムラ
- 株式会社ダイアナ
- 東急建設株式会社
- 株式会社バリュエーション
- 株式会社メディコン
- アボットジャパン株式会社
- ゴールドフラッグ株式会社
- 日本生命保険相互会社
- 日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
- グラクソスミスクライン株式会社
- 興業工業株式会社
- 株式会社サンメディカル
- 株式会社琉球機能診断センター
- 京の宿 洛光
- ボーラ近畿ゾーン
- コロプラスト株式会社
- テルモ株式会社
- リクルートホールディングス
- コヴィディエンジャパン株式会社
- シンワジャパン株式会社
- ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
- スミス・アンド・ニューフウンドマネジメント株式会社
- パルシステム共済生活共同組合連合会
- 株式会社ヤクルト本社
- 缶缶娘
- 合同出版株式会社
- 株式会社レレレ
- セコム損害保険株式会社
- QOL 総合研究所株式会社
- Fraser's Hospitality Japan 株式会社

非営利組織サポーター

※掲載順不同

- 認定NPO 法人西日本がん研究機構
- NPO 法人近畿がん診療推進ネットワーク
- NPO 法人日本肺癌学会
- NPO 法人日本がん・生殖医療学会
- NPO 法人日本医療政策機構
- NPO 法人 JORTC
- NPO 法人外科支援機構
- NPO 法人ブレイブサークル運営委員会
- 公益財団法人前立腺研究財団
- 一般社団法人日本ライフマイスター協会
- 第39回日本頭頸部癌学会・第4回アジア頭頸部癌学会
- 第23回日本乳癌学会学術総会
- 第56回日本肺癌学会学術集会
- 第34回日本口腔腫瘍学会
- 神奈川県
- 相模原市
- 大和市立病院
- 済生会横浜市南部病院
- 藤沢市立病院
- 横須賀共済病院
- 市立岸和田市民病院
- 東京医科歯科大学医学部附属病院
- 佐賀大学医学部 血液・呼吸器・腫瘍内科
- 愛媛大学医学部 消化管・腫瘍外科学講座
- 精巣腫瘍患者友の会
- 乳がん体験者の会 KSHS
- メラノーマ患者会 Over The Rainbow
- アスバラの会
- バイレーツォブ東京ベイ
- 「愛は子宮を救う in 長野」実行委員会
- JMIA ユースアップの会

レモネードスタンド実施サポーター

※掲載順：実施日順、敬称略

- 川口ゆずか・有志一同
- 星陵中学校
- 大和ヒロシ
- 東京医療保健大学 医療保健学部 医療栄養学科
- ぎやらりい Voce
- 高橋のり子
- カフェ メルシー
- 羽衣国際大学 現代社会学部 池田ゼミ
- リトルジェムスイインターナショナルスクール
- リトルジェムスイインターナショナルスクール東京ベイ校
- ネオプラスファーマ
- 荻野明伊・有志一同
- NPO 法人 bond place
- コマニー株式会社
- くまがやピンクリボンの会
- 豊田西高校
- 天理大学 学生団体「くーき」
- 新潟青陵大学
- あべの翔学高等学校
- K インターナショナル
- 首都大学東京 健康福祉学部
- 東京 21 世紀ライオンズクラブ
- 株式会社かるてぼすと
- Miracle Breath
- レモン原液提供：
- ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社

メディアサポーター

※掲載順：50 音順

- 株式会社朝日新聞社 デジタル本部
- 株式会社エス・エム・エス (ナース専科)
- 株式会社かるてぼすと
- 株式会社ジェイ・ピーアール
- 株式会社毎日放送
- メディアサイト株式会社

助成金

- 日本郵便年賀寄附金
- 正力厚生会
- 大阪ガス株式会社 2016 カフェテリアプラン寄付

個人サポーター

※掲載をご許可を頂いている方のみのご紹介です ※敬称略・50 音順

- 青木 惇子、赤倉 功一郎、秋山 正子、荒木 英隆、有富 和子、飯沼 美智子、池田 美智雄、石黒 めぐみ、市川 博久、伊藤 信之、井ノ口 特樹、岩倉 俊子、岩崎 香、上原 秀幸、上山 雅之、内野 義司、蝦名 章、大柿 まり子、大根田 和子、大森 真二、尾形 綾子、奥園 敏彦、奥田 靖直、奥野 美智子、長田 由美子、小武内 尚、加地 真也、勝保 範之、勝田 文一、加藤 真史、門倉 玄武、金澤 和夫、茅野 和司、鴫田 才次郎、河原 成美、菊池 辰彦、菊池 水穂、岸本 理恵、黒田 尚子、桑原 澄恵、軍司 貴宏、小泉 美紀、小林 智江、近藤 恒徳、榊原 寿朗、櫻 洋一郎、笹木 智之、佐野 久里子、志賀 利子、篠永 哲、清水 敏明、白井 純子、白川 光政、菅原 亜希、杉山 愛、鈴木 敬子、鈴木 清香、鈴木 理絵、高岡 里映、武田 麻貴、田嶋 はる、只野 初枝、谷口 豊、土屋 寛子、筒井 公、都築 郷道、富岡 晶子、富山 真純、仲柴 秋夫、中久保 明子、中津川 理絵、長野 正章、浪瀬 耕造、西村 昭博、則友 啓司、橋本 真由美、蓮見 志保、長谷部 美紀、濱垣 美和子、林 勲、原 知功、原 博司、東尾 愛子、樋口 貴士、樋口 裕太郎、福岡 奈津美、福原 佳奈子、堀江 重郎、本間 達、牧野 あずみ、真柴 豊、三浦 惠子、三浦 仁美、宮崎 満美子、宮本 聡、宗像 若菜、村上 利枝、村田 由佳、村松 昌代、桃井 恵理奈、森田 三佳子、森安 真由美、山口 浩司、山口 勝己、山崎 明子、山崎 宏之、山下 秀也、山下 恵子、山本 皖司、吉澤 幸正、脇坂 誠也、渡井 有紀



川上 祥子 (かわかみ さちこ)
NPO法人キャンサーネットジャパン
理事・事務局長

皆様の温かいご支援をどうぞ
宜しくお願致します。

今年度も引き続き、CNJ
の活動の原点である「科学的根
拠に基づくがん医療情報」の
普及啓発に務めるとともに、
医療者と患者をつなぐ役割を
強化し、また組織内部のポテ
ンシャルも高めていきたいと
考えています。昨年度中に申
請した認定NPOの最終審査
の結果も間もなくお知らせで
きると思います。これからも

おかげさまで昨年度は、2
年連続の赤字を脱し、黒字転換
することができました。NPO
の活動を単純に数字の赤字で
評価するのは適切ではありません
ですが、財政状況を持ち直すこ
とができたのは、より多くの
皆様にCNJの活動に価値を
感じていただけたからではな
いかと、スタッフ一同、引き
締まる思いです。改めて、
ご理解・ご支援いただいた皆様
に感謝申し上げます。

スタッフコメント
Staff Note



小児がん・AYA世代のがんの啓蒙イベント

Zepp ダイバーシティ東京

2016.

9.9 (Fri)

開場 18:00 開演 19:00 (予定)

Remember Girls Power!!

CYNTIA



Pile



麻美ゆま



LinQ



and more!



毎年2,500人もの15歳以下の子供たち、15歳～29歳のAYA世代と言われる5,000人以上もの若い人達が「がん」と診断され、過酷な人生に立ち向かっています。このイベント、音楽が、一人でも多くの人たちに小児がん・AYA世代のがんの知識を持つきっかけとなり、がん患者・体験者支援、疾患啓蒙、研究支援につながります。

がん体験者無料招待!!

●お申込み: event@clinical-t.com

●申し込みに関するお問い合わせ:

掲載情報のお問い合わせ 平日(月～金) 10:00～18:30 ※予定人数に達し次第、締め切らせていただきます。

0120-974-268

主催:

がんと・ひとを・つなぐ



チケット先行予約中!

(全自由 / 入場時1Drink代別途必要)

■オフィシャル先行予約: ¥3,000円(税込)

<http://eplus.jp/rgp/>

■一般発売: 8月6日(土)より

チケット、イベントの詳細はコチラ

http://オンコロジー.com/blog/remember_girls_power



最新の**がん臨床試験(治験)**情報を掲載

produced by **clinicaltrial**
improve your quality of life

がんと・ひとを・つなぐ



オンコロ

検索

臨床試験 ニュース ピックアップ 体験談 リサーチ

肺がん 大腸がん 前立腺がん 乳がん 肝がん 胃がん 腎がん 子宮頸がん 子宮体がん 頭頸部がん

GIST 食道がん 唾液腺がん 胸膜中皮腫 膀胱がん 卵巣がん 白血病 悪性リンパ腫 多発性骨髄腫

など

2015年5月オープン以来、毎月**10万人以上**が訪問。そのほか、オフラインでのオリジナルイベントも定期開催中。

掲載情報のお問い合わせ 平日(月～金) 10:00～18:30

0120-974-268

<http://オンコロジー.com>

